

組織部速報

2022年3月9日
No.42

2022 J R 総連春闘 第3回交渉（会社の考え方）を行なう！

本日行われた第3回交渉にて、会社は現時点での考え方を明らかにしました。

- 人事制度に対する不安や家族手当について指摘が出されているが、貴組合と協議しながら制度を導入したと認識しており、現時点で家族手当を基準内賃金に組み込む考えはない。
- 若年退職が止まらないという指摘があったが、一般企業の離職率10.7%に対して当社は1.2%であり、決して高いわけではない。
- 内部留保金は老朽設備の更新や債務の返済が主であり、人件費としては使えない。社員の頑張りについては賞与で反映していく。
- 現時点、評価による昇給については実施する考えである。

本日の団体交渉によって、家族手当・若年退職・組合員への還元・ベアの考え方について、会社と職場の組合員の感覚が大きく乖離している実態が明らかとなりました。職場の現状や厳しい生活実態を会社に認識させるため、本社要請FAX・現場長要請の取り組みを展開し、全組合員で声を上げていきましょう！

**本日～回答指定日まで「山場の闘い」
3月14日(月)「全国統一職場集会日」**

全国統一職場集会日には、新型コロナウイルス感染予防対策を取りながら組合員の最大限の結集をはかり、職場と中央本部が一体となった闘いをつくりだしましょう！

貨物労組の組織力で何としてもベアを勝ちとろう！！

各職場から山場の闘いを盛り上げ、会社の姿勢を打ち崩そう！